



## 校長室だより～湘南の空～

第 22 号

令和 5 年 6 月 9 日

生徒の皆さんは、勉強、文化祭の準備、部活動等忙しい日々を送っていることと思う。引き続き目先の結果にとらわれず、理念・目標を掲げて自由に取り組んでほしい。そのために基礎を固めることは重要であり困難な道でもある。

私は基礎力を「生涯学び続けられる力」「課題を考え抜くことができる力」と捉えている。「生涯学び続けられる力」は生きる喜びにつながり「課題を考え抜くことができる力」が最も困難な道への挑戦を可能にする。基礎力を大切にした先輩の言葉を紹介しよう。(令和 2 年度「進路の手引き」)

○自分がどういった学力をつけるために今その勉強をしているのか理解しているだけでも勉強の質が格段に上がると思う。

○自分で「考えながら」勉強することが不可欠。ここでいう「考えながら」の意味は、暗記においてはどのようにすればより効率よく覚えることができるのか、問題演習などにおいてはどのように工夫すれば時短や点数向上につながるのかということ。

「基礎力とは何か、基礎力をつけるためにどうするか」を自分の感覚・頭でつかみとっていただきたい。

### 湘南の育む「人としての強さ」

本校の人気について次の記事がダイヤモンド社教育情報(令和 5 年 5 月 19 日)に掲載された。「大学受験対策だけに取り込まれない、教養を重んじる伝統的な教育や『日本一の体育祭』と呼ばれる学校行事、文武両道への憧れは、高校生活を充実させたい中学生のみならず、保護者にも根強くある。AI の進化などで、これから先の職業や生き方が不透明な時代に、湘南の育む『人としての強さ』に期待するところが大きいのだろう。

湘南の構内にあり、同窓会が提供する歴史館では、幅広い卒業生や学校の沿革を紹介しており圧巻である。\*部活動の宿泊施設も同窓会により設置されている。こうした良き伝統とその影響力の強さが地域に理解されている点は、他の高校にはなかなか真似ができない。」

生徒の皆さんが最も困難な道に挑戦する姿は、世間から見てこのように映っている。社会が必要としている「人としての強さ」とは何だろうか。

湘南高校は天分発揮の伝統のもと、102 年の歴史の中で、さまざまな方面で活躍する人材を数多く輩出してきた。学校行事の運営にかかわるような部分もすべて生徒の皆さんの判断に委ねているので、湘南はとにかく忙しく、楽しい。そんな中、勉強・行事・部活動の相乗効果で成長するためにはどうすべき

か、思考と行動を繰り返す中で「人としての強さ」がぐんぐん向上していくのではないか。

「一見無駄に思える遠回りも、自分次第で全部プラスに変えられる！」

(86 回生 作家 辻堂ゆめさん PTA 広報第 132 号より)

※部活動の宿泊施設も同窓会により設置

(初代清明会館は 1965 年に当時の香川) 校長自ら藤沢市などへ寄付募集に出向き、PTA や湘友会の応援も得て整備期成会(湘友会関係団体)から 1,400 万円、湘友会から 100 万円、藤沢市から勤労青少年への食堂施設へと 200 万円、県からは家庭科実習室に 100 万円が寄せられることになって建設がすすめられた。(湘南 70 周年記念誌より)

### 一つの行動に複数の意味を持たせる

歴史小説家塩野七生さん(しおのななみ 1937 年～)は「ローマ人の物語Ⅳ ユリウス・カエサル」の中で、ローマ帝国の政治家、軍人、文筆家ユリウス・カエサル(前 100 年～前 44 年)は一つの行動に複数の意味を持たせたと述べている。

「しかし、なぜカエサルは、この若さで最高神祇官になりたかったのか。(中略)最高神祇官は名誉職で、利権とは全く関係のない公職だった。野心満々の若いエリートが、借金までして狙う公職とは思われていなかった。とはいえ、利点はいくつもあったのである。

- 一、宗教面での最高責任者であること。
- 二、執政官でさえ二人という複数構成がきまりのローマの公職にあって、珍しくも同僚をもたない一人きりの公職であること。
- 三、それでいて、他の公職との兼任が可能であること。
- 四、任期の限られているローマの公職の中では例外的に、終身職であること。
- 五、ローマの官職では唯一、公邸を与えられていること。

カエサルという男は、あらゆることを一つの目的のためだけにはやらない男だった。彼においては、私益と公益でさえも、ごく自然に合一するのである。

(中略)迷信にも無縁で人一倍合理精神が豊かであったカエサルは、宗教もまた、統治の重要な一要素と考えたのだと思う。」

行動に複数の意味を持たせると、相乗効果で意欲が増し、自分が掲げる理念に照らし、行動を修正するにも判断が速くなるのではないか。

実際、湘南生は行動に複数の意味を持たせようとしてきた。

①未来の世界を動かす力になる②好きなことにとことんのめり込む③今何を頑張ってから後で何を頑張るかを自分の頭で選び取る④日本一忙しく楽しい湘南で青春を謳歌する⑤応援してくれる人の笑顔を増やす⑥魅力的な大学により刺激をもたらす人間として入学する…

湘南生は切磋琢磨して輝き、仲間と最も美しい風景に出会おうと信じている。